WS-2　　10月10日（土） 10:00-13:00

医療者教育の実践と研究における文化的レンズの活用

及川沙耶佳（秋田大学）、Maham Stanyon・色摩弥生（福島県立医科大学）、楊　麗栄（八戸学院大学）

医療者教育に関する概念はしばしば普遍的なものとして扱われますが、実際には言語的・社会的・哲学的文脈の影響を受けます。本ワークショップでは、日本の医療者教育者を対象に、文化的な視点が教育実践および研究デザインの双方にどのような影響を与えているのかについて、特にプロフェッショナリズム、リーダーシップ、コミュニケーションといった点から探求します。

（1）言語的・文化的文脈が、医学教育の研究と実践における意味生成にどのように作用するか

（2）文化的文脈に応じてリーダーシップの特徴はどのように変容するか（デルファイ法を踏まえて）

（3）文化的文脈に位置づけられたプロフェッショナリズムの構成概念をどのように可視化できるか（Q方法論を踏まえて）

本ワークショップは、教育実践と研究方略を架橋し、暗黙の文化的前提を乗り越え、医療者教育における文化的応答性を備えた視座を獲得する新たな試みとなります。

アソシエイトポイント：R 0.25

対　象　医療者教育に興味があり、文化的な視点がどのように医療者教育や医療者教育研究に寄与するのか、という点に関心がある方

定　員　30名